

事故報告書(概要書)

第 4 報

2025年 6月 11日

【工事番号】 2310164

報告者

池田 和樹

現場名	(仮称)大谷流レイクミストラルサイドホテル(50室)新築工事		
現場責任者名	池田 和樹		
労働者氏名		年齢	生年 月日
現住所		職種	型枠大工
勤務先	会社名	株式会社金内建設	所在地
	TEL		雇入年月日
契約関係	(一次) 株式会社金内建設 → (二次) → (三次)		
災害発生年月日時	2025年 3月 26日	午前 午後	9時 50分
傷害名	裂傷(4cm程度)		傷害部位 左ふくらはぎ
病院名	佐倉整形外科病院		治療日数 不休災害(治療日数4日) 翌3月27日から仕事復帰
災害発生の事実確認者	氏名	芝山	所属会社 京成建設株式会社
災害発生の状況 (具体的に記入する)	<p>(状況)</p> <p>4階東工区(4階立上り型枠建込完了)にて、型枠の残量を確認するために型枠資材に近づいたところ、桟木に刺さっていた釘(65mm)に、左ふくらはぎを刺し、体重をかけてしまい、4cm程裂傷してしまった。</p> <p>(けがの処置)</p> <p>消毒と止血を行い、芝山(現場社員)の運転で、佐倉整形外科病院へ搬送(10:10)しました。裂傷部を6針縫い、14時に現場に戻りました。明日から(3/27)、現場に復帰する予定。</p> <p>※本日(3/27)現場にて作業復帰を確認しました。</p>		
原因	<ul style="list-style-type: none"> ・型枠解体時の釘仕舞いが悪かった。 ・桟木から釘が出ていることに気づかなかつた。 		
処置	<ul style="list-style-type: none"> ・3月26日午後 災害防止協議会兼 再発防止対策会議を行いました。(参加協力会社10社) ・型枠解体時の釘仕舞いの徹底及び確認 ・作業通路の確保を徹底する ・作業場所の照度確保 		
労災成立番号			

※ 連絡・報告については発注者、設計事務所、監督官庁(警察署、監督署、その他)等へは必要に応じて連絡すること。

状況写真1(事故当時は、胴ベルトと、軍手着用)



状況写真2

